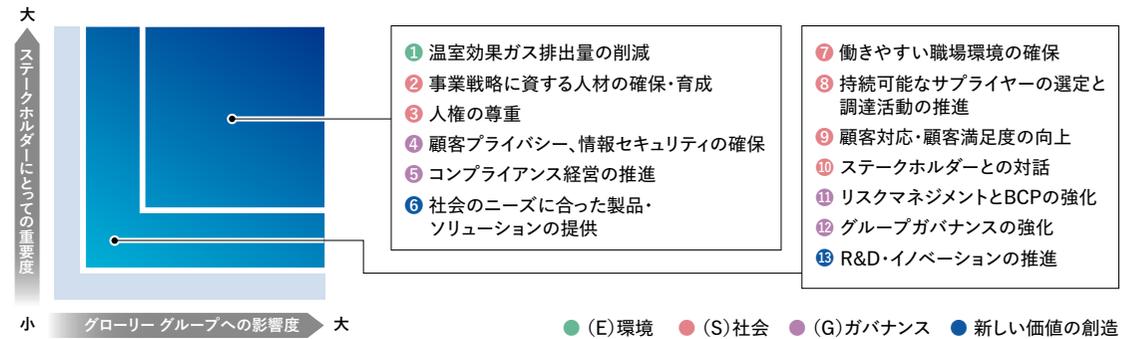


メガトレンドとリスク・機会分析

当社グループを取り巻く事業環境は、さまざまな要因により劇的に変化することが予想されます。そのような変化や社会的課題を整理した5つのメガトレンドを起点として、リスクと機会への対応、「2026中期経営計画」での重点取り組み事項及びマテリアリティとの関連をまとめました。

マテリアリティマップ



メガトレンドによる 着目すべき社会的課題	当社グループにとっての影響		リスクと機会への対応
	リスク	機会	
決済手段の多様化 (現金から非現金へ)	<ul style="list-style-type: none"> キャッシュレス化の進展に伴う、現金処理機需要の縮小 	<ul style="list-style-type: none"> 現金処理機、非現金決済ソリューションを組み合わせた、新たなソリューションの需要拡大 レスキャッシュ化に伴う、非現金決済関連製品・サービスの需要拡大 Fintech市場の拡大 	<ul style="list-style-type: none"> リテール・金融・飲食市場において、ソフトウェアプラットフォームの提供等による新領域事業を拡大
新興国を中心とした 人口増、経済発展	<ul style="list-style-type: none"> 政治経済情勢の急激な変化や保護貿易政策など各国の法令・各種規制による事業への影響 地政学的リスクに起因する新興国市場の成長鈍化による事業への影響 部品・原材料の不足及び価格変動 	<ul style="list-style-type: none"> 新興国市場における現金処理機、非現金決済関連製品・サービスの需要拡大 	<ul style="list-style-type: none"> 各国法規制の動向調査 地政学的リスクを低減する中長期的な事業戦略・生産戦略の立案と推進
テクノロジーの進化	<ul style="list-style-type: none"> 先端技術の開発及び製品・サービスへの適用が遅れた場合の競争力の低下 他社の新規参入などによる技術優位性の低下 製品・サービス機能の高度化に伴う不確実要因などによる想定外の品質問題の発生 知的財産権の侵害 デジタル人材の不足 	<ul style="list-style-type: none"> 新たなコア技術の獲得による成長機会の獲得 AI、ロボット技術の進化による、金融機関や流通店舗における機械化需要の拡大 クラウドなどネットワーク技術を活用した新たな製品・サービスの創出 	<ul style="list-style-type: none"> デジタルを活用した革新的な新製品やサービスの創出 知的財産における当社の市場ポジションを示す『IPランドスケープ』の実施によるリスク低減 DX人材の確保・育成
社会・環境課題に対する グローバルな注目度の高まり	<ul style="list-style-type: none"> 異常気象や大規模自然災害等の発生による事業への影響 環境に関する国際的な規制強化への対応による事業への影響 高齢化や労働人口の減少に伴う、人材の採用、雇用継続への影響 	<ul style="list-style-type: none"> 環境配慮型製品の需要拡大 労働人口の減少に対する機械化、自動化ソリューションの需要拡大 認証技術を活用した医療・介護ソリューションの需要拡大 	<ul style="list-style-type: none"> 国際基準(SBT)に基づいた温室効果ガス削減目標達成に向けた取り組み強化 省人化に対応した製品・サービスの開発
安心・安全に対する脅威	<ul style="list-style-type: none"> 感染症等のパンデミックの発生による事業活動への影響 サイバー攻撃やコンピューターウイルス等による情報システム障害、情報漏洩 	<ul style="list-style-type: none"> 生活様式の変化によるコンタクトレス、セルフ化製品・サービスの需要拡大 認証技術や関連技術を採用したセキュリティ関連ソリューションの需要拡大 	<ul style="list-style-type: none"> セルフ化対応製品の開発 情報セキュリティガバナンスの統制や社員教育の徹底、システム運用状況のモニタリング等によるリスク低減

2026中期経営計画での 重点取り組み	マテリアリティ との関連
<ul style="list-style-type: none"> 注力事業(キオスク関連事業・DMP事業)の収益化 製品とプラットフォームの融合による新たなソリューションの創出 	⑥ ⑨
<ul style="list-style-type: none"> 紙幣入出金機など当社製品未導入国への展開 部品のBCP在庫の確保 	⑧ ⑪
<ul style="list-style-type: none"> DXビジネスの創出 製品のIoT化による付加価値創造 全従業員を対象としたDX教育 	② ⑦ ⑬
<ul style="list-style-type: none"> カーボンニュートラル実現に向け、海外連結子会社も対象としたグローバル規模での取り組み拡大 遠隔による監視・接客サービス等のソリューションの充実 	① ③ ⑩
<ul style="list-style-type: none"> セルフ化対応製品の販売拡大 グローバルITガバナンス体制の整備 	④ ⑤ ⑫